

TEGOネットだより浜田

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

平成22年8月9日 第39号
浜田市農林業支援センター

はじめに

例年より早い梅雨明けにより、日照不足も回復傾向にありますが、真夏の暑さが続きますので、農作業では熱中症に気を付けて収穫の秋を迎えたいものです。気がかりな点は、米の在庫数量が全国で315万トンと報じられており、米価の下落が懸念されていることで、新しい戸別所得補償制度が十分に機能してくれることを願っています。
(浜田市農林業支援センター長 三浦 和成)

1. 各支援チームからの話題

新規就農支援チーム (担当: ^{まえばら}前原・^{やまもと}山本)

出動！ ACスマイルの草刈応援隊

浜田市ふるさと農業研修生第1号の柿元信次さんが1年間の研修を終え、心機一転、一家で金城町内の空き家に転居されました。

周辺には農地があるものの、雑草が生い茂り、すぐには耕作できない状態です。そこで、金城農業青年クラブ「ACスマイル」の呼び掛けによる草刈が実施されました。当日はACスマイル会員や他の研修生12名が集まり、約1時間かけて大人の背丈ほどもある草を刈り払いました。

浜田で生活することを決意し、自営就農を目指す柿元さんにとって、悩みや苦勞を共有してくれる先輩や仲間の存在は、研修中に得たかけがえのない財産と言えるでしょう。



認定農業者支援チーム (担当: ^{まつい}松井・^{まえばら}前原)

ブルーベリーの販売促進イベント

8月6日に、認定農業者の佐々木克晴さん(三隅町)、阿郷建設(弥栄町)をはじめとする浜田市内のブルーベリー生産者4戸が、JAきんさい市場黒川店で、初の試みとなる販売促進イベント(生果とジャムの試食・販売)を合同で開催されました。

生のブルーベリーを試食されたお客様は「粒が大きくて甘い」「こんなにたくさんの品種があり、それぞれ味が違うことを初めて知った」と喜ばれ、午前だけで用意していた合計180パックが売り切れました。生産者の皆さんも「新鮮なブルーベリーの美味しさをアピールできて良かった」と大満足の様子でした。

浜田産ブルーベリーは9月中旬まで、きんさい市場を中心に販売される予定です。



集落営農組織支援チーム (担当: ^{かまはら}鎌原・^{やまもと}山本)

集落営農の法人組織を視察しました

7月29日に、いわみ中央集落営農組織連絡協議会の総会が開催され、あわせて先進組織の視察研修が行われました。

最初に訪問した益田市上黒谷町の農事組合法人横尾衛門では、集落内の女性の活躍の場として加工場が整備され、惣菜や焼肉のたれ、米粉といった加工品の製造に取り組んでおられました。

続いて伺った津和野町のおくがの村は、全国に先駆けて集落営農型の農事組合法人として設立された組織です。代表理事の糸賀さんから経営理念などについて説明を受けるとともに、昨年、津和野町内の11の農事組合法人で結成した「わくわくつわの協同組合」の設立の経緯や活動内容についても講演していただきました。

総会、視察研修ともに参加者から活発な質問や意見が出され、有意義な1日となりました。



2. 遊休農機具あっ旋コーナー〔譲ります〕

今回紹介するのは、エンジンポンプ〔型式：GP250〕です。

新ダイワ工業の製品で、平成9年頃に購入したものの、これまで数回しか使っていないとのこと。

最大揚水量は110ℓ/分、口径25mm、2サイクルエンジンで混合燃料を使用します。吸水ホースなどの付属品も含めて5千円でいかがでしょうか。

購入を希望される方、現物を見てみたい方は当支援センターまでご連絡ください。所有者様に取り次ぎます。

なお、遊休農機具情報は随時募集しています。他人に譲っても良い農機具があればお知らせください。



3. ウンカ類の発生にご注意ください

島根県病害虫防除所から、8月の病害虫発生予報が届きました。

今年は、ウンカなど海外からの害虫飛来が多く、突発的な被害の発生が心配されます。コシヒカリでは基幹防除を徹底するとともに、きぬむすめなどの熟期の遅い品種についても害虫の発生状況を確認し、必要に応じて防除を行ってください。

イネ関係（8月予報）	ツマグロヨコバイ...やや多い
	セジロウンカ...多い
	トビロウンカ...やや多い



4. 新発売！！こだわりの天然酢

「いわみ純米酢」と「いわみ純米寿し酢」が、8月10日にJAいわみ中央から発売されます。

浜田産の「ステビアきぬむすめ」を100%使用し、じっくり時間をかけて発酵熟成させる「静置発酵法」で製造されたこだわりの酢です。

JA きんさい市場やA コープなどでご購入いただけますので、ぜひお試してください。〔組合員価格 純米酢：350円、寿し酢：370円〕

5. アカメガシワの葉について

私たちの身近な場所に自生しているアカメガシワ。名前は知らなくても、赤い新芽と大きな葉に見覚えのある方も多いと思います。

現在、この木の葉に、強力な抗酸化作用を持つ「マロツシン酸」というポリフェノールが含まれていることが注目されています。お茶の商品化も進められており、農薬の影響を受けていない自生のアカメガシワから葉を採取したり、耕作放棄地などで栽培に取り組んでいただける方を募っています。

アカメガシワに関心のある方は、当支援センターまでご連絡ください。〔担当：鎌原〕



当情報誌は新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様にご配信中です。ご意見、掲載要望、または配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

発刊元 浜田市農林業支援センター

〒697-0024 島根県浜田市黒川町3741 (JAいわみ中央本所分館2階)

TEL: 0855-22-3500 FAX: 0855-22-3477 E-mail: n-shien@city.hamada.shimane.jp